

NO.54 令和5年9月1日発行

 5月招集会議
6月定例会議

市議会 だより



題字：栗橋西中学校 美術部の皆さん



撮影日：7月9日 菅浦夏祭り



撮影日：7月15日 くりはし夏祭り



撮影日：7月18日 久喜提燈祭り



撮影日：7月23日 八甫の獅子舞

忙しいあなたに贈る！

5月招集会議
6月定例会議

／ ほぼ3分でわかる！ ／

ダイジェスト

5月 招集会議(5月15日)
議案:3 討論:1

招集会議：久喜市議会は通年議会のため会期は毎年5月から翌年4月までですが、年度当初に、市長が議会を招集する日(通年議会スタートの日)を招集会議と呼びます。

補正予算(第2号)

11億9898万円



主な施策

◇本庁舎トイレ改修 9485万円

漏水が発生した本庁舎のトイレの修繕工事を行います。また、工事期間中に仮設トイレを設置します。

◇子育て世帯支援 4億5533万円

物価高騰の影響を受けている子育て世帯に 児童一人あたり2万円を支援します。

6月 定例会議(6月12日～7月6日)
議案:9 意見書:5 一般質問:25名 討論:10

補正予算(第3号)

1億8950万円



主な施策

◇学校給食センター
空調設備修繕 5065万円

凍結により破損した学校給食センターの空調設備の部品交換工事と凍結防止対策工事の設計を行います。

◇商店街街路灯のLED化を補助
6640万円

商店街が管理する街路灯のLED化を補助します。

保育施設等重大事故検証委員会を設置

5月に市内保育園で発生した重大事故を受け、原因究明と再発防止に関し、必要な事項について、調査審議を行うための委員会を設置します。



補正予算(第4号)

1億2110万円



主な施策

◇庁舎の排水管調査
528万円

本庁舎(東側)及び各総合支所の排水管内の状況を把握するため、カメラ調査を実施します。

◇小・中学校の校舎外壁改修
(調査・設計) 7812万円

法定点検で危険と判定されている市内12校の調査と修繕設計を行います。(工事は別予算で今後実施)

市役所本庁舎トイレ不具合 排水管腐食で漏水 改修と仮設トイレ設置に9485万円

3月10日に久喜市役所本庁舎の1階西側出入口付近の天井から漏水が発生した。経年劣化した排水管(鋳鉄管)内に腐食による錆などの堆積物が詰まり、庁舎のトイレが全18か所中、西側の15か所が使用不能となった。本庁舎は1980年に竣工、43年が経過して老朽化し、排水管の交換が必要となった。排水管交換は長期間を要するため、水洗のトイレ等借上料1485万円を計上し仮設トイレを設置。排水管改修工事は8000万円を年内完了を目途に工事を進めている。

Q 排水管についてどのような点検を行ってきたか。

A 市は建築物衛生法に基づき、排水口等(横管)の衛生面については法定点検を実施してきたが、排水管(縦管)については建築物衛生法の対象とならないことから、状況調査に至らず、この今回の漏水事故を未然に防ぐことができなかった。

Q 緊急事態であるにもかかわらず、なぜ予算計上まで2ヶ月掛かったか。

A まずは緊急に仮設トイレを設置し、その間に故障原因の特定をしたところ大規模な工事が必要となることが判明し、高額な費用が掛かる為に議会に諮ることとなった。

他にも工事期間の短縮についてや本庁舎東側の排水管も点検等を求める質疑がされた。



庁舎前に設置された冷暖房付き仮設トイレ

学校給食センターの空調設備が凍結破損 修理完了は来春 再発防止対策の設計と破損コイル交換に5065万円

寒波の影響を受け、学校給食センターの空調設備が6台中4台が故障したため修理し、施設の改修を行う。凍結防止対策、168万2千円。設備改修工事、4897万2千円。

冷温水コイル破損箇所を全部取り替える必要があり、コイル作成に5ヶ月程度かかる。完了は令和6年3月を予定。また、凍結防止対策として強風による影響を防ぐための設計業務が行われ、完成は令和6年1月を予定。

Q 凍結防止対策はしていたか。

A 水を循環し続ける対応を行っていたが、氷点下の時間が長かったことと強風の影響により、冷温水コイルの冷媒に使用している水が凍結した。



破損したコイル



破損したコイルが格納されているエアハンドリングユニット

Q 冷媒に不凍液を使用しないのか。

A 不凍液は使用する冷温水コイルが違うため今後も使用しない。

Q 稼働から1年半で起きた事故であるがメーカーで保証されないのか。

A 保証期間の1年間は過ぎており、また自然災害は保証の対象外なので保証されない。

Q 暑い最中の給食調理をクーラーのない調理室で行う調理員の暑さ対策は。

A スポットクーラーと送風機の設置。アイスベストやネッククーラーを配布し対応する。

議案に対する討論

議案第4号 令和5年度久喜市一般会計補正予算(第3号)について

【賛成】学校給食センター空調故障の原因は、冷媒が摂氏0度で凍る水であることではないか。不凍液の使用も検討して、今後の寒波に備えて二度と同じ故障が生じないように修理をすべきである。修理に賛成である。(田村議員)

【賛成】学校給食センター空調設備改修事業は、空調設備業者の責任追及、契約時の保証期間について再度協議し、調理員の命を重視し健康管理をしっかり行う事、5000万円もの市の負担を市民にきちんと説明する事を強く要望する。(宮崎議員)

【賛成】給食センターの空調凍結事故は①管理・営繕不十分。②寒波襲来の前に十分対策を取らなかった。③経緯や事故原因を示した報告書も出ていない。全て凍結を想定せず、対策も不十分な昭和鉄工、伊藤忠、久喜市の責任は重い。市民に説明を。(杉野議員)

【賛成】1月に学校給食センターのエアコンが故障した。これから修理を発注して完了が来年というのは理

解できない。冷媒の水が零下で凍結し破損するのは予想されたのに、凍結防止対策を怠った市の責任を明らかにすべきである。(猪股議員)

【賛成】故障した給食センター空調設備修繕や凍結防止対策の設計は同じことが起きないように細心の注意を払うべき。少しでも早い復旧をお願いしたい。久喜市として行政全体の在り方や対応につながるような説明責任を果たすべき。(春山議員)

議案第11号 令和5年度久喜市一般会計補正予算(第4号)について

【賛成】小中学校の外壁改修工事の設計を行う予定だが、一方で久喜中学校をはじめ9校から雨漏りの修繕要望が出されており、緊急に補修を進めるべきだ。公共施設の設備故障や破損に対して、予防保全型維持管理に転換を求める。(猪股議員)

【賛成】緊急予算が措置されたことは評価する。新ごみ処理施設の煙突を光らせたり、ジョギングコースを設置する等の事業に25億円を投じようとする一方、必要な修繕を先送りするのは理解不能。市民の命を第一に考えるべき。(貴志議員)

【賛成】公共施設の安全性確保は絶対に保たなければならない、排水管の調査費、小中学校の外壁改修工事設計業務委託、緊急修繕費の計上の迅速な対応を評価する。今後はより快適で安全な施設整備を期待する。(園部議員)

意見第4号 教職員の長時間過密労働の解消を求める意見書

【賛成】国の調査で教職員の過密労働は10年前と変わらず、長時間労働の解消は再優先すべき課題。給与特別措置法で定める「残業代ゼロ」制度を廃止し、教育労働の特性を考慮した残業代支給の法制度の創設。教職員の増員が求められる。

(石田議員)

意見第5号 インボイス制度の実施の中止を求める意見書

【賛成】中小企業・個人事業者は今後インボイスが発行できないと取引の除外が懸念される。支払先がインボイスを導入しないと事業者は多額の税負担が発生するなど、実質的に1100万人に増税の影響が出る。中止の声に答えるべき。(渡辺議員)

本会議
最終日に

補正予算(第4号)を追加上程!

1. 庁舎の排水管調査

◇議会からの要請を受けて、カメラ等を使い、各施設の排水管の状況を把握する事業です。(非破壊検査)

市役所本庁舎



菖蒲総合支所



栗橋総合支所



鷲宮総合支所



◆本庁舎管理事業	154万円
◆菖蒲総合支所庁舎管理事業	132万円
◆栗橋総合支所庁舎管理事業	110万円
◆鷲宮総合支所庁舎管理事業	132万円

2. 小・中学校の校舎外壁改修

◇児童生徒が安心して学校生活を送れるよう校舎の外壁について改修する設計と外壁調査を行う事業です。

◇調査方法はハンマーでの「打音検査」と赤外線を利用した「非破壊検査」で老朽箇所を調べるものです。

対象になる学校は

- ・太田小学校
- ・清久小学校
- ・久喜東小学校
- ・久喜北小学校
- ・菖蒲小学校
- ・小林小学校
- ・三箇小学校
- ・久喜中学校
- ・久喜南中学校
- ・久喜東中学校
- ・菖蒲中学校
- ・鷲宮中学校

一般質問 皆さんの声を議会へ!



4日間で25名が登壇

紙面の都合で一般質問は要約を掲載しています。記事は600字または660字（写真の枚数によって異なる）以内で質問した議員本人がまとめています。

QRコードから録画映像へGO

各議員の一般質問は録画映像をインターネットでご覧いただけます。掲載記事の議員写真横にQRコードを掲載しています。本紙をご覧ください詳細についてはQRコードから録画映像を是非ご視聴ください。

桜田複合施設に地域包括支援センターの増設を

A 包括職員が対面により行う相談窓口の設置

齊藤 広子 議員

公明党久喜市議団



Q 桜田複合施設行政窓口ではどのような行政サービスを受けることができるのか。

A 行政サービスの機能として住民票の写しや税証明などの各種証明書の発行のほか、タブレット端末等を活用した福祉や子育てに関するオンライン相談の実施など、ふれあいセンター久喜と同程度の行政サービス機能を予定。

読み書き支援のサポートと障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法^{*}の取組

Q 「ふくし総合相談窓口」で生活の困り事にも代読、代筆支援を必要とする人への対応は可能か。

A 窓口には講習会を受講し、支援員となっている職員も配置されているので、代読、代筆支援の対応は可能。

AEDのさらなる命を守る取組について

Q 傷病者のプライバシーに配慮しつつ心肺蘇生を実施する人に分かりやすく表示されているシートと三角巾を配備すべき。

A 7月ぐらいを目安に用意したいと考えている。これからの図書館の在り方について

Q 図書館サービスの圏域内であるにもかかわらず、これまでの図書館サービスが及ばなかった人々に対して移動図書館の活用を考えるべき。

A 一つの選択肢として、これからいろいろ検討してまいりたい。弦代公園と沼井公園の利便性の向上を目指して

Q この広い公園に時計がないとの要望、軽装でのジョギングや子供たちの遊び場としての利便性の向上から、時計の設置はできないか伺う。

A 時計の設置場所などについて検討する。



越谷消防署 HPより

市民の雇用・定住に繋がる企業誘致策を

A 企業誘致条例を見直し制度設計を検討する

瀬川 泰祐 議員

久喜みらいの会



Q 高柳地区産業基盤整備事業での企業誘致をきっかけに、地域住民の継続雇用に対して補助制度を設けるなど、本市として地域の雇用を促すための策を講じてはいかがか。

A ゼロカーボンシティの実現、持続的成長、そして新たな雇用創出による就労者の定住促進が期待できる優良企業が誘致されるよう、埼玉県企業局に要望していく。また企業誘致条例の見直し、制度設計を検討していきたい。

Q 近隣環境に大きな変化が伴うため、地元から不安の声も上がっている。地元住民にはどのように情報開示・説明を行っていくのか。

A 今年の夏～秋に住民説明会を予定している。地元からは県道の整備、交差点信号機の改良、通学路をはじめとする周辺道路の整備などの要望があがっている。地元住民が望む整備となるよう、関係機関と協議を図っていく。

マルシェを活用した地域振興を

Q 若い世代を中心にマルシェで街を盛り上げようとする人が増えている。本市におけるマルシェ開催に対する公共施設の提供方針を伺う。

A マルシェは一般的には営利目的と理解されているが、さまざまな実施形態がある。利用者から運営方針や実施内容などを伺いながら、ふさわしい会場を提供していきたい。

Q マルシェ開催を後押しする補助制度はあるか。

A 市民活動を支援するために市民活動推進補助金や地域提案型活動事業補助金がある。活動目的や事業内容によって、これらの補助制度を活用してもらいたい。



羽田空港アクセス線に伴い久喜駅の始発を

A 来年度以降の要望に加えるよう提案していく

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会



Q JR東日本は、既存の鉄道ネットワークを活用し、多方面からの羽田空港へのダイレクトアクセスを実現する羽田空港アクセス線（仮称）の計画をしている。宇都宮線、高崎線、常磐線方面から羽田空港へのダイレクトアクセスが実現し、東京駅から約18分で到着することが可能となる。工事の起工式を今年6月に行い、本格的な工事に着手し、2031年度の開業を目指すと報道されている。羽田空港アクセス線運行に伴い、JR久喜駅の始発列車の計画、要望はあるのか伺う。

A JR東日本への各種要望については、さいたま市、蓮田市、白岡市、久喜市で構成するJR宇都宮線整備促進連絡協議会*を通じて行っている。令和5年3月に提出した要望書において、利用者の利便性向上のため、羽田空港への乗り入れを見越した運行計画を検討されたい旨を記載したところである。なお、JR久喜駅からの始発列車の計画に関して現時点で把握している情報はない

が、今後情報収集に努めるとともに来年度以降の要望事項に加えるよう、JR宇都宮線整備促進連絡協議会に提案していく。

予防保全について

Q 久喜駅西口の歩道デッキ工事とその後は。

A 鉄筋による増強を行い、従前よりもさらに強固な構造とした。今年度定期点検の作業を実施。点検で不具合が確認されたら、予算を要望し対応。

その他の質問

◇小学校、中学校のテント管理について

◇市道久喜6号線と市道久喜216号線の交差点（太田袋の十字路）の安全対策について



農業振興拠点、道の駅整備事業の進捗状況は

A 現在 J A 南彩と最終確認中

榎本 英明 議員

久喜みらいの会



Q 道の駅と新たな農産物直売所は、両施設共に令和9年4月オープンは可能か。

A 新たな農産物直売所は、現在の菖蒲グリーンセンターを営業しながら建設し、スムーズに移転を行う構想の為、道の駅整備時期も含めて J A 南彩と現在調整を行っている。

Q 菖蒲梨選

果所から J A 南彩梨選果センターへ名称新たに7月12日開所するが、変更点は有るか。



A J A 南彩管内の蓮田市、白岡市の選果所は菖蒲地区の選果所へ順次統合し、集約予定である。

Q 道の駅宿泊施設として菖蒲南中学校跡地を活用する予定は有るか。

A 今回の計画には含まれていない。利用については、売却等も含めて今後検討していく。

Q 姉妹都市ローズバーク市・友好都市野辺地町の他に新たな計画は有るか。

A 新たに姉妹・友好都市を締結する予定はない。

Q 既に防災協定を結んでおり、菖蒲地区と毎年産業祭にて交流のある長野県青木村との友好都市締結は如何か。

A 友好都市締結についても併せて検討していく。

Q 農業者トレーニングセンターの跡地利用は。

A 令和6年度に設計業務をし令和7年度に施設の除却を予定している。跡地利用が決定するまでは、イベントなどの駐車場として利用していく。

Q 小林地区内の市道菖蒲2343号線の今後の整備について伺う。

A 舗装が側溝の天端よりも下がった状態で仕上げられてしまっている。利用者の多い箇所なので、現地確認の上、舗装工事の検討を進めていく。

带状疱疹*予防接種助成制度を検討すべきだが

A 先進事例を参考に市の対応を今後検討する

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



Q 成人の90%以上の方は、带状疱疹になる原因ウイルスが体内に潜んでいるといわれており、80歳までに約3人に1人が痛みとかゆみの症状を伴う带状疱疹になるといわれている。また、治療後も約2割の方に長い期間神経痛が残り、耳鳴り、難聴、または失明などの後遺症が残るともいわれている。これらを予防するため、带状疱疹予防接種は任意の自費診療であり、ワクチン接種費用は高額である。久喜市として福祉政策を充実させるため、带状疱疹予防接種助成制度の創設を検討すべきである。市長の考えを伺う。

A **市長** 福祉政策の充実という観点から带状疱疹予防接種の助成制度をぜひ進めて頂きたいとの事だが、私の所属する市長会においても、感染症の蔓延や重症化の防止など、命を守るための予防接種について、全国で等しく実施されることが望ましいという観点から、毎年市長会から国に対する要望がある。昨年11月の全国市長会において、

早期に定期接種としての位置づけを国に要望させて頂いた。私自身としても様々な首長と意見交換する中で、このようなワクチン接種に対し先進的な取り組みをしている自治体が増えていることは認識している。先進事例を十分参考にさせて頂き、久喜市としての対応を今後検討させて頂いていただく。



市役所本庁舎の増築について

Q 市民の為に庁舎排水管改修工事を短縮すべき。また組織見直しで庁舎増築推進体制を図るべきだ。

A 縦の排水管設置後、横の排水管を接続する工法見直しにより2か月短縮し12月に工事が完了する。庁舎増築は課相当をつくり専門的な係か室を設ける。

消費者教育のあり方の検討が必要では

A 消費者の多様化を踏まえた対応が必要

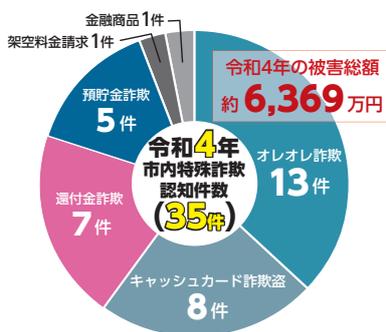
新井 兼 議員

久喜みらいの会



Q 特殊詐欺、消費者トラブルは、詐欺師の巧妙な手法や心理的なテクニックに騙されないように知識の向上、警戒心の養成、情報の確認、身近な人との情報共有など、未然に防ぐ手立てが必要と考える。①市内特殊詐欺の発生状況は。②5月よりNTT東西が特殊詐欺対策で高齢者向けに固定電話の番号表示や特殊詐欺対策のサービスを無料化した。市民へ当該サービスを周知し、併せて申込みや設定のフォローアップはできないか。③特殊詐欺の発生状況を分析し、市民へ分かり易く公表していくことが必要では。

A ①令和5年1月から3月までの被害状況は、被害件数11件、被害額約1,158万円、主な手口は還



出典：広報くき令和5年7月号特集ページ

付金詐欺（県内63市町村中10位）。②イベントや啓発活動で周知し、相談者に合った支援をしていく。③先進地事例を研究し、警察とも協議しながら、分かり易い、見易い情報提供に努めていく。**若者の力を活かすまちづくりを推進すべき**

Q これまで子ども達の意見、要望等を市政に反映させることを目的に子ども議会を隔年開催し、昨年度からはオンラインミーティングに代わった。ただ若者の意見等を聴くだけでなく、地域課題解決に若者視点の政策立案（予算を含む）により、自ら事業を行うことで、自分も地域の一員であるという責任感を育む仕掛け作りが必要ではないか。

A 先進地事例を参考に、現在のオンラインミーティングによる児童生徒から意見や提案を聴取する取り組みを充実させていく。

その他の質問

◇ファミリーシップ制度導入と自治体間連携や事実婚夫婦への制度拡大を

児童数増加！放課後児童クラブの課題改善を

A 現場を確認し対応をしていく

大橋 きよみ 議員

公明党久喜市議団



Q 11クラブが生活面積基準以下。ロッカーや暑さ対策等、全ての児童クラブで対策済みか伺う。

A 暑さ・寒さ対策、エアコンの設置等を行っている。対応できるところはすぐに対応。対応できないところは予算を確保し、修繕等を行う。

努力義務化 自転車用ヘルメットの購入補助を

Q 市民の安全を守り普及促進のため補助すべき。

A 埼玉県の動向と効果的なタイミングを考える。

Q 坂戸市では、中学生に自転車用ヘルメットを無償配付している。本市も入学時に無償配付すべき。無償配布が無理なら、今後ヘルメットの指定はせず、持っているヘルメットを許可すべきでは。

A 安全規格を満たしていれば、持っているもので構わないと思う



自転車ヘルメットアピールポスター

が、今後調査していく。

低出生体重児の支援と産後ケアの利用者負担軽減

Q リトルベビーハンドブック^{*}を製本交付すべき。退院が遅れる低出生体重児への産後ケアや子育て支援ホームヘルパーは、利用ができるよう配慮を。

A リトルベビーハンドブックは久喜市版として準備を進めていく。支援の事業は、低出生体重児は個々の事情で実施している。周知を徹底する。

Q 出産退院直後の母子をサポートする産後ケアに対して、国で予算化した減免支援の実施を。

A 本市にも一定の財政負担が生じること、医療機関等の受入れ態勢の課題もあり慎重に検討する。

和田前公園と北の小道をつなぐ橋の改修を

Q 通学路でもある。改修し防腐剤塗装を。

A 床板・階段の部分等、傷んでいる部材については交換し工事発注する。再度現地確認し検討。

その他の質問

◇ふれあい収集(戸別収集)について



リトルベビーハンドブック

…小さく生まれた赤ちゃん和妈妈・パパのために、当事者と一緒に行った(母子手帳を補完する)手帳。

栗橋市民プラザの建設計画の方向性は

A 栗橋東まちづくりの検討と併せて新設予定

山田 正義 議員

公明党久喜市議団



Q 公共施設個別施設計画で栗橋市民プラザは2029年までに新設とあるが予定に変更はないのか。

A 建設予定地については、引き続き検討を行うが栗橋市民プラザの新設については、2028年度の整備を目途に進めてまいりたい。

Q まちづくりと一体となる建設ということで、栗橋駅の特徴であるJRと東武鉄道が交わるという地の利を生かした市民プラザの建設によって、賑わいにつながるような観点から建物の規模あるいは外観はどうなるのか。

A 栗橋市民プラザの規模は、延べ床面積2000㎡を基本に検討。外観については、建設場所や施設の機能等が決まってからの検討だが、周囲の環境や賑わい創出の観点等も踏まえ検討していく。

Q 市民の声を反映した施設づくりの方策は。

A アンケート調査、パブリックコメントの実施、またワークショップなどの手法を検討する。

栗橋地区濁り水の発生状況と今後の対策は

Q 今回の濁り水で健康被害はないのか。

A 外部から異物が入った事実もなく健康被害はないと考えている。

Q 今後の対策は。

A 計画的に老朽管の更新や水道管の洗浄作業を行っているが水道管の洗浄効果がさらに上がるよう濁り水を排出する排泥弁の増設を検討する。

Q 先進事例でAIを活用した水道管の劣化診断や漏水調査があるが久喜市では取り入れないのか。

A 具体的な導入効果について不明な点もあることから今後も引き続き先進導入自治体の実施状況を調査、研究していく。



本市の生成AIへの対応は如何か

A 内容を検証し業務への利用を検討している

田村 栄子 議員

市民の政治を進める会



Q ①ChatGPT*等生成AIの利点と欠点をどう考えるか。②学校教育での生成AIの利用、教職員の生成AIの利用への考えは。③児童生徒の生成AI利用の注意喚起すべき点は如何か。

A ①利点は自動文章生成による業務効率の向上、作業負荷軽減が期待される。欠点は人の判断力や創造性が欠ける、誤情報の可能性があること。②AIの利用を検討している。ビッグデータを解析し児童生徒の学習ニーズに対応した教材を提供するなど、学習の個性化等が期待される。教職員の業務の効率化に寄与する。③児童生徒が生成AIを利用する場合、文部科学省のガイドラインを踏まえ、利用制限や利用方法について教職員や保護者の理解が必要である。

洪水被害の抑止は

Q ①県内外各市町村と相互応援ができていますはどこか。②長野県青木村と本市の関係を市民に十分知らせるべきであるが如何か。③避難情報を

市民に正確、迅速、「空振り」を恐れずに行うべきであるが如何か。

A ①愛知県刈谷市、長野県青木村、茨城県古河市、結城市、青森県野辺地町と災害時に相互応援の協定締結をしている。洪水時は、これらの協定より相互避難が可能。②長野県青木村とは平成28年11月に災害時に相互応援に関する協定を締結した。市のHPに掲載している。③避難情報は早い段階で明るい内に発令。



洪水迫る利根川 2019年台風19号

その他の質問

- ◇久喜市全域を通ずバスの導入は
- ◇少子化対策
- ◇男性の育休は



ChatGPT

…人工知能 (AI) を使ったチャットサービスで、質問に対して、まるで人間が答えるように自然でクオリティの高い回答をする。Web上の大量のデータをもとに学習する文章生成言語モデルを指す。

鷺宮東コミセンの譲渡計画は見直しを

A コミ協のみなさんに意見をお聞きする

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



Q 機能移転、譲渡とはどういうことか。譲渡先は、行政区やコミ協なのか、それとも民間か。

A 地元自治会等ではなく民間を想定している。

Q 現在の東コミセンは、地元にとっては体の一部で、使い勝手も良く、慣れ親しんでいる施設だ。利用者や地元の方の声を尊重すべきだ。

A コミ協の皆さんに計画を示し意見を聞きたい。

Q 譲渡方法は、更地にして売却か。

A そこまで決めていない。答えかねる。

【要望】 令和11年には機能移転、譲渡するという現計画を見直しして継続使用を求める。



鷺宮東コミュニティセンター（さくら）

マイナンバー制度は任意。保険証継続を。

Q 窓口では加入申請をどう説明しているか。

A あくまでも任意であると説明している。

Q いま全国で様々なトラブルが起こり、不安が増しているが、久喜市ではどうか。

A 久喜市ではマイナポイントの「誤りもづけ」が3件あった。nanaco、LINE Payでの登録後、そのままにして、次の方にポイントが付与されてしまった、という間違いだ。

Q 政府サイトのマイナポータル*の利用規約では「利用者や第三者が受けた損害について国は、一切の責任を負わない、としているが、これでは国民は安心して利用できないのでは。

A これは制度がおかしいのではなく、人的ミスのところがあるかと考える。

Q 国は個人情報情報の漏洩や、トラブルの責任を取ろうとしない。私たちは市職員を加害者にしたくない。国には市長会を通じ制度の見直しを求めるべきだ。従来の保険証も使えるようすべきだ。

A 改正法施行後も1年間有効となる。

コミセンは公民館のように 地域に愛される施設に

春山 千明 議員

久喜みらいの会



Q コミセン化後サービス低下の部分がある。入口の案内板が小さな紙となり見にくくなった。利用時間細分化のためということだが、各センター臨機応変に対応し、元に戻すか、より見やすいものへとすべきだがいかがか。

A 予定表をA3用紙で掲示していたが指摘後サイズを2倍拡大し掲示した。今後は利用者がより視認しやすいものへと改善していきたい。

Q 公民館事業は残すという中で地区体育祭、公民館まつり等は今年度どうなるのかという問合せがある。準備の都合上早く決定してほしい。これは公民館事業推進室が担当だがコミセン窓口にお問い合わせがあった場合にも連携し把握して伝えるなどしてこれ



久喜東コミュニティセンターの案内板

まで通り愛される施設とするべき。

A 情報の共有は重要。各関係部署と連携を図って情報共有に努めてまいりたい。

東谷橋の道路上の安全対策を徹底すべき

Q 東谷橋西から東に向かう頂上手前部分の道路に段差が生じている。以前にも段差ができ修繕したが再度段差が生じ今回転倒事故が起きた。至急修繕し今後はすぐに同じような状態とならないようにすべきだがいかがか伺う。

A 段差の解消はこれまでも補修を行ってきたが改めて舗装修繕工事を発注した。

Q 防草シートの設置を早急に行い東谷橋通行の安全対策を徹底すべきだがいかがか伺う。

A 防草シートを7月中に草取り後、設置する。

その他の質問

- ◇学校における性被害等の取り組み
- ◇桜の木の管理◇外来種の対応
- ◇敬老祝い金見直しを



ちょっと解説

マイナポータル

…マイナンバー制度に伴って開設された行政手続きが可能なオンライン窓口。パソコンやスマートフォンがあれば、いつでもどこでも行政手続きや自己情報の確認ができる。

老朽化、耐震化等の問題ある、しずか館の早期解体を

奈良 政宏 議員

久喜みらいの会



Q しずか館は、建設後45年を経過しており、老朽化、耐震性等に問題がある事、また、昨年度、壁の一部が剥がれ落ちた事案が起きた事を踏まえ、市民の安全を考えると早急に取り壊すべきであると思うが市の考えを伺う。

A 同施設は、地域のコミュニティの場として、重要な役割を果たしていますが、施設の老朽化も進行しており、安全性を確保することが厳しい状況にあることから、施設の休止を検討する。また、早期の建築物の除却についても併せて検討する。

Q しずか館の利用施設は、旧校舎、体育館、グラウンドがあるが、どの施設を休止とするのか伺う。

A 旧校舎、体育館が対象となる。また、グラウンドについては、休止せずに利用可とする。

Q 利用団体に早急な説明会等が必要になってくるが、市の考えを伺う。

A 全体での説明会ではなく、個別に丁寧に説明を行っていく。

Q 代替施設が必要だが、市の考えを伺う。

A B&G海洋センター、学校開放、近隣に整備される予定である防災公園等、調整していく。

Q 休止になるまでの利用期間、どのように安全管理を行うのか伺う。

A シルバー人材センターに管理をお願いしており、老朽箇所を特に注視して点検、巡視していく。また、点検表を作成するとともに、これまで以上に安全確認を行い、管理していく。



栗橋いきいき活動センター しずか館
(旧栗橋北小学校)

その他の質問

◇防災公園について

◇栗橋駅東まちづくりについて

自転車ヘルメットの購入に補助を

A 現在は実施する予定はない

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



Q ヘルメットの努力義務について市はどう捉え、どう考えているのか伺う。

A 乗る方の努力に委ねられていると捉える。

Q ヘルメット着用の効果は、着用していない致死率が着用時の2.3倍とデータが出ている。市民は補助を取り入れた他市のような対応を望んでいる。ヘルメット着用で事故から身を守る、命を守る為にも補助を判断すべきだ。

A 他市町村の事例も参考に、いただいた意見も受け止めながら考えさせて欲しい。



今後の久喜市の健康体操の充実を進めよ

Q 今年度から国民健康保険特別会計で行ってきた「健康づくり運動教室事業（令和4年度予算：359万円）」が廃止となった。保健センターの事

業と合わせ、わずか143万円である。片や総合運動公園整備などには今後100億円もかける予定だ。運動機能回復やフレイル対策など重要な対策に重点を置くべきだ。

A 保険税率の見直しに伴い事業精査した。特定健診や指導の実施率向上の受診特典の付与などに取り組む。募集定員不足や民間のジムの活用増もあるので、今後は情報等を効果的に発信する。

要望 ゴミ処理施設の付帯設備が出来ることによって鷺宮や菖蒲の福祉センターや温水プールは廃止になる。しかも利用者負担増は明らかになった。住民の身近な施設で市民の健康を守っていくのは市の役割だ。体操でも集まる施設を無くす横暴は止めていただきたい。

その他の質問

◇各種実行委員会形式事業の補助金について

◇運動公園利用者送迎の臨時バスの運行を

◇菖蒲老人福祉センターの修繕は

道の駅の基本構想の策定はできたのか伺う

A 6月に計画策定支援の業務委託契約を締結

盛永 圭子 議員

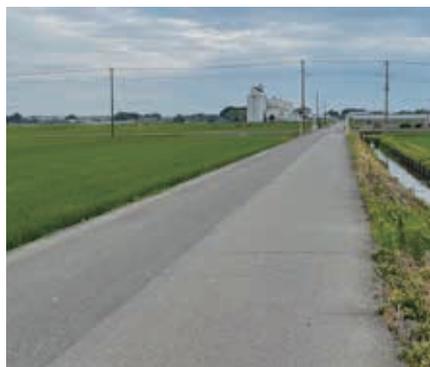
久喜みらいの会



- Q** 防災機能、スポーツ振興機能は協議したのか。
- A** 整備予定エリアにおいて防災機能の検討、観光資源を活用したスポーツ振興機能を検討した。
- Q** 農業振興機能についてはJ A南彩と協議はしたのか。
- A** 道の駅はJ A南彩の持つ農業資源を生かした新たな農業振興の拠点となるよう、市とJ A南彩が連携して取り組む。カントリーエレベーターや梨選果場、観光農園など既存施設に関する計画や農産物直売所の建設場所や管理運営に関する意向を確認する。
- Q** 道の駅の面積はどのくらいになるのか。
- A** 全体の面積の関係は、レイアウトが決まってから計画の中ではっきりさせる。その中には用地を提供していただくことがあるので、地権者の方にはご協力いただき道の駅の事業を進めていきたいと考えている。
- Q** 昨年統廃合された菖蒲中学校の通学路に防犯

灯の設置をお願いしたい。市道菖蒲2412号線は幅員が狭く、人家もない。安心して通学できるよう防犯灯の設置を強く要望したい。

- A** 行政区長からの要望もあり、現地調査を実施し、教育委員会と連携を図り計画的に設置する。



街灯設置を要望している市道菖蒲2412号線

- Q** 自転車専用通行帯の整備をしてほしいが計画はあるのか。

A 自転車専用通行帯は1.5メートルの幅員が必要である。相当な広い幅員の道路でないと設置が難しい。歩道を自転車歩行者道としていく計画である。

危険を放置し落下事故を招いた責任は重大

A 財政的な問題もあり対応出来なかった

貴志 信智 議員

無会派



- Q** 令和4年10月、久喜東中で高さ約15mの屋上付近ひさしから重さ約60キロのモルタル片が落下する事故が発生した。当該構造物は令和2年度、令和3年度の法定検査で危険性を指摘されており「是正」を求められていたが、何の対応もしていなかった。なぜか。
- A** 他にも修繕箇所が多く、財政的な問題もあり、全てに対応しきれなかった。
- Q** 人命に関わりかねない重大な危険が今も続いている。同じ構造物（ひさし）で3か所異常が見つかったということは、部分補修で済むレベルではない。全面修繕をするべき。
- A** （全面的な）修繕をし



約60キロのモルタル片が落下しながら、半年以上も修繕が行われない久喜東中

ていきたい。

- Q** 本件を議会に公表していなかった理由は。
- A** 今にして思えば、報告するべきだった。
- Q** 危険を放置しただけでなく、法令が求める打診検査*が行われていなかったことなど、対応の不足は明らか。市長はどう考えるか。
- A** [市長] もう少し改善できる部分はあったのかなというふうに認識している。
- 栗橋公民館は耐震性が無く「危険」**
- Q** 栗橋市民プラザの建設先送りに伴い、栗橋中央コミセン（旧栗橋公民館）は耐震性が無く危険なまま、使用が継続されることになった。市が責任をもって安全を確保するべき。
- A** 危険性は認識している。職員による点検を行いながら使用する。耐震化はしない。

その他の質問

- ◇路面標示があちこちで消えており危険
- ◇運動施設の備品が壊れたまま放置されている



打診検査

…建物の壁面がタイルやモルタル仕上げ等の場合、ハンマーや打診棒を用いて外壁を叩き、目に見えない剥離を判断する検査。

ボランティアが整備している花壇等の数は

A 市内全域で市道2、公園約30、駅前2か所

大谷 和子 議員

久喜みらいの会

Q かつら通りは広範囲にわたり団体と個人のボランティアで大変きれいに維持管理されている。ボランティアで整備される箇所を増やせないか。

A 増やしていきたいと考えているが簡単ではない。今年度は表彰制度の創設を進め、緑化に対する意識が醸成されることを目標としている。

Q 除草は種が出来る前に行うのが良いが、シルバー人材センター等へ依頼する場合、どのようなタイミングでしているのか。

A 年3回依頼しているが繁茂してきた刈るとというのが実情。今後は時期についても研究したい。



「誰か」が手入れをしている植込みが続くかつら通り

放課後子ども教室「ゆうゆうプラザ」は課題解決のために改善の検討を行う時期に来ている

Q ゆうゆうプラザは始まってから年月が経つが時代に即していない部分が多々ある。事務量の負担軽減や人材確保などの課題にどのように取り組み、事業を続けていくのか。

A 実施委員が提出書類の作成に苦労していることは認識している。ICTを活用した事務作業の効率化を進め負担減に努めていく。人材の確保も喫緊の課題であるため、新たな人材確保に努める。

Q 実施委員の700円の謝金は実質活動費に充てられている所が多い。事業開始時から変わっていない謝金の額を改定できないか。

A 運営委員会の意見を参考に改訂を検討する。

その他の質問

◇コミセン等の椅子と机を原状復帰しないシステムにできないか◇東鷲宮駅の地下通路は自転車を押しての通行も左側通行か

鷲宮西小中学校(仮称)の増改築の内容は

A 4階建て50部屋程度の校舎増築を考えている

川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会

Q 義務教育学校の整備スケジュールは。

A 実施設計業務委託を令和6年6月30日までに実施し、校舎増築工事を令和7年度にかけて実施する予定。併せて、令和6年度に屋外運動場改修工事等を実施した上で、令和8年4月1日の開校を目指していく。

Q 実施設計業務委託の主な要望内容は。

A ICT教育に対応できる教室を設計していただき、建物はシンプルなデザインで維持管理がしやすいものをお願いしている。バリアフリーにも配慮した校舎を考えている。

Q 鷲宮小学校と上内小学校の跡地活用は。

A それぞれの学校が廃校になった段階で、跡地利用については検討していく。

Q 校舎や校庭の増改築の内容は。

A 普通教室、多目的教室、多目的ホール、特別教室、職員室、校長室等合わせて50部屋程度の校舎増築を考えている。今の建物がL字になるよう

東側の方に校舎を造るため、トラックや野球のマウンドを建物の西側のところに移設することになると思う。

小学生のための遊具設置も考えている。

久喜マラソン大会の評価と今後の課題は

Q 会場やコース上のAEDの設置数は。

A 本部、コース上の4か所の救護所、自転車で移動するAED隊も含めて、合計12台を用意した。

Q ボランティアの方を市外から集める予定は。

A 多くのボランティアの確保に成功している一般財団法人東京マラソン財団の視察を行い、その取り組み例を参考にして、積極的に募集していく。

その他の質問

◇鷲宮駅入口交差点の補修を求める



義務教育学校として整備予定の鷲宮西中学校

マイナンバーカードのトラブルの発生は

A マイナポイントの誤ひもづけは3件確認した

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



Q マイナンバーカードのトラブルは、市が独自に調査をすれば、把握できないものなのか。

A カードの中身を見ることができないので、市で確認することは不可能である。

Q 公金受取口座において、家族口座のひもづけの事例は無かったのか。

A マイナポイントの支援窓口では、違った名前では受け付けないので発生はないと考えているが、個人で登録した場合は可能性があると思う。

Q 保険証に変わる資格確認証を送付すべきでは。

A 国の制度に従い実施する。

公共施設個別施設計画は市民サービスを基本に

Q ふれあいセンター久喜を久喜東複合施設にするがあるが、社会福祉協議会事務局、久喜東包括支援センター、障がい者就労支援センター、高齢者デイサービスなどの施設はどこに移転するのか。

A 久喜東複合施設ができる際に検討する。

Q ふれあいセンター久喜は、福祉活動の拠点であ

りワンストップサービスを提供している。計画では施設が分散化し市民サービスの低下となるが。

A 社会福祉協議会を本庁舎に移転するとの考え方もある。機能をこちら側に集約することもある。

Q ふれあいセンター久喜は残すべきでは。

A 久喜駅東口に行政機能、行政窓口、集会施設、図書館などが必要であり複合施設を造りたい。

Q 行政センターが必要なのは理解するが、東複合施設に集約される花みずき会館と栗原記念会館、図書館と児童館は廃止する考えか。

A 複合施設を造るとなれば、周辺にある施設、図書館などを集約するのが理にかなっている。



東複合施設となるふれあいセンター久喜

特別職の報酬見直し検討を定期的に行うべき

A 時期を捉えて検証する

園部 茂雄 議員

久喜みらいの会



Q 令和5年2月議会で、薬剤師と教育委員の報酬見直しの議案が可決承認されました。

これまで10年以上も見直しがされない状況が続いてきたが、定期的に見直し、県内の動向や同規模団体との比較、近隣市の状況等の均衡など考慮しながら、適時見直し検討が必要である。

10年以上改定されていない特別職は現在あるか。

A 96職のうち、10年以上改定していないのは、73の職があり、日額6,000円を除くと20の職がある。

Q 県内同規模自治体に比べて2割以上の低い職はいくつあるか。

A 選挙管理委員会や学校医など14の職がある。

Q 定期的に報酬の見直しの検討を行うべき。

A 時期を捉えて県内同規模団体等の動向も注視しつつ検討していく。

Q 学校医は県内でもっとも低い、教育委員会の認識を伺う。

A 県内平均で約4割安い、今後見直しに向けて検討する。

A Iを活用したスマート農業*の実現に向けて

Q 農業従事者の高齢化、後継者不足による生産者及び生産量の減少から、魅力ある農業への転換が喫緊の課題であり、総合振興計画で示したスマート農業について久喜市の現状を伺う。

A 農地の集約により規模を拡大して、自動操舵システムを導入している法人がある。

Q スマート農業への支援の充実を図るべき。

A 導入に要する費用が高額なため、補助金の交付など支援策を検討する。

その他の質問

◇老朽化した公共施設の点検を行うべき



自動運転トラクターアグリロボ



スマート農業

…ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、ロボットトラクタやスマートフォンで操作する水管理システムなど。先端技術による作業の自動化で、農作物の生育や病害を正確に予測し、高度な農業経営を可能とする新たな農業のこと。

年に2回もマラソン大会開催は市民に迷惑!

A 1つの大会にまとめる可能性もある

宮崎 亜希 議員

無会派



Q フルマラソンのコース案の開示を依頼したが“黒塗り”だった。最初から情報公開すべき。

A 不確定要素が多い状況のため決定まで非公開。

Q 通行止めもあり、年に2回も大会開催は市民や市で働いている方々に迷惑でしかない。久喜マラソンと合わせ1つの大会にまとめる可能性は。

A その可能性はある。

Q 近隣のさいたま市が、令和6年2月にフルマラソンを開催する。全国的には、スポンサーや参加者が集まらず、廃止の大会も増えてきている。市長は、給食センターや理科大跡地などに関する複数の公約を撤回してきた経緯もある。公約でも開催断念することは不自然ではない。撤回すべき。



市から開示されたフルマラソンのコース案の写し

A [市長] 大会をめぐる情勢については、よく把握している。しかし、私は選挙公約としてフルマラソン大会の開催を市民の皆様にお約束をした。久喜駅西口ペDESTリアンデッキ*の通行再開は

Q 老朽化した通路全体の点検が終わる9月まで、開放すべきではない。人の命に関わるため慎重にすべき。重大な事故が起きたらどうするのか。

A 危険性が小さくなった以上は開放することは問題ない。万が一事故が起きたら、もちろん市のほうで責任を取るべきだと考えている。

防災無線が聞こえない方にメール登録支援を

Q 市役所でメール配信サービスの登録支援をすべき。市役所に入った時「こちらでメールの登録の操作をお手伝いします」という掲示が必要。

A 専用窓口は設置していないが、本庁及び各総合支所の防災担当課窓口で行っている。支援をやっている分かりやすい掲示は必要なため検討する。

高齢者の貧困対策を

A 相談体制を強化し、各制度の周知に努める

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



Q 物価高騰が続き、市民の生活は逼迫している。特に高齢世代は所得の格差が大きく深刻な問題。市内の年金受給者数は約5万人で人口の約3分の1、うち非課税者は2万5千人であり、生活保護受給者の高齢者の割合は5割超となっている。コミュニティに属していない生活困窮高齢者への相談窓口や、通院等への支援は。

A 相談窓口は市の福祉相談窓口や社協・地域包括支援センター、民生児童委員による電話や訪問による相談に対応。家賃の滞納や家の退去等のトラブルについては法テラスによる法律相談を案内している。通院が困難な方には在宅診療(市内5か所)のほか訪問介護等の充実を図っている。

Q 行政に相談できない情報弱者の高齢者も多い。出前相談等を実施してはどうか。

A 出前相談を実施する方向で検討する。

パパの子育て参加を

Q 父親の積極的な子育て参加を推進すること

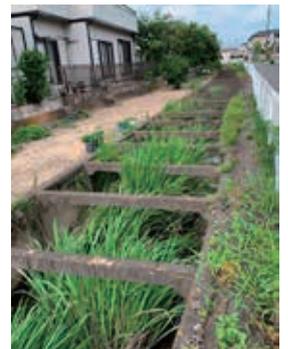
で、子どもにとってより幅広い価値観を生む要因となり、家庭環境や教育上のメリットは大きい。パパの子育て参加を支援する体制を整備すべき。

A ママパパ教室の参加割合は半々であり、近年は父親の子育て参加意識は高い。乳幼児期に限らず、子どもの成長過程を父親が子育てする機会を後押しするようなサポートはしていきたい。

葛梅落しの浚渫を

Q 東武鷲宮駅西口周辺は青毛堀・江川堀の拡幅や浚渫等を実施し冠水対策してきた。これらに接続する葛梅落しも浚渫を実施すべきだが。

A 状況を確認し、葛梅落しの浚渫を実施する。



川底に草木が繁茂する葛梅落し



ペDESTリアンデッキ

…高架で設置された歩行者専用通路をいう。通常、建物の入り口まで続く構造となっていて、横断歩道橋と区別される。

デマンド交通(くきまる)早期に改善すべき

A R6年度久喜市地域公共交通計画の中で検討

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団



Q 令和6年度の公共交通計画策定に合わせて2年間は何ら改善が進まない。先送りだ。

A 公共交通全体、市内全域を考え策定する。

〔要望〕 予約が取れない課題は、台数を増やせば改善する。先送りせず早期に実施すべき。

高齢に伴う難聴者への支援策を

Q 厚生労働省は、自治体における難聴高齢者の社会参加等に向けた適切な補聴器利用に関する研究の調査報告書を、2021年3月に発表。市は把握し、課題はどのようなものと認識しているか。

A 介護予防や高齢者の社会参加の観点から、補聴器利用のために難聴高齢者を把握し、補聴器利用等につなげる仕組みを整備することが課題として挙げられていると認識をしている。

補聴器購入の補助制度創設を実施すべき

Q 補聴器補助を実施すべき。市長の見解は。

A 認知症の要因の一つとして難聴が指摘され、介護予防や生活の質を維持していく上で最も重要

なテーマとなっていると認識している。市独自の補助制度の実施は考えていないが、国や近隣自治体等の動向を注視していく。

Q 全国では143の自治体で実施。港区では、79%の方が難聴との調査結果が出て、13万円の助成を開始した。久喜市も把握し実施を。

A 市がどんな形で支援していけるか検討するため専門のお医者様と話す機会を作る。

その他の質問

◇地域新電力会社設立、太陽光発電施設の公共施設設置計画

◇栗橋市民プラザ建設と栗橋駅東口まちづくり事業の計画の進捗

◇J R栗橋駅西

口のトイレ洋式化

◇J R栗橋駅西

口のトイレ洋式化

◇J R栗橋駅西

口のトイレ洋式化

口のトイレ洋式化



補聴器をつけて元気に

新規農業就労者への支援の

充実・拡充について

瀬田 博文 議員

無会派



Q 小規模や個人の新規就農者への、久喜市の支援体制の充実・拡充及び、他の関係団体との連携について伺う。

A 第二次久喜市農業農村基本計画では、農業の担い手確保を課題としており、農業委員会・県農林公社・JAとの連携・情報共有し支援して行く。その中、新規就農者の心身の健康は重要と考えており、初期の不安定な時期においては、特に地元のJAとの連携をとり、精神的なものも含めて定着化にむけて全面的なサポートをしていく。また農地は行政主導で集積・集約を進めており、さらなる効率化に向けJA・農業委員会・農地利用最適化推進委員と連携し、就農者の農地確保を



支援していく。その場合、スマート農業や農業でのAI活用なども含め検討していく。

Q 市における、紙の使用に対する考え方と、ペーパーレス化について伺う。

A 久喜市環境基本計画の環境保全率先実行計画に基づき、計画的にコピー用紙の削減に努め目標値の達成をしている。また電子申請届出サービス・会議録システムなどのデジタル技術の特性を活かした取組を進め、一層のペーパーレス化を推進していく。

Q 「広報くき」における、行政活動での紙の使用について伺う。

A すでにページ数の削減を始めているが、今後も紙面の情報の整理を進め、QRコードについては、更に利活用を進めていき、広報紙における紙使用の削減に努めていく。

選ばれるまちになるために教育施策の広報を

A 国からのICT教育の評価をさらに充実させる

成田 ルミ子 議員

久喜みらいの会



Q 久喜市が選ばれるまちになるには教育は大切なテーマである。先進的教育として評価を受けている久喜市の教育をアピールしていくべきだが。

A 国からも久喜市のICT教育が評価され、全国で200校指定された学校のうち5校が久喜市である。今後も教育を通じ、若い世代に選ばれるようにしたい。

Q 久喜市の教育を子育て施策として光を当てていくべき。HPにトピックスとして載せては。

A 情報推進課と連携し反映できるようにする。

Q 岡山県の奈義町は合計特殊出生率*が2021年に2.68である。人口規模も違い、全て比べることはできないが、埼玉県平均より合計特殊出生率が少ない久喜市が見習うべき点もあるはずである。認識はどうか。

A 経済的支援の他に奈義町がおこなっている子育てにおける相談機能の充実は、久喜市も、もっと力を入れていきたい部分である。

Q 奈義町の住民参加型の子育て支援が出生率を上げる役割を果たしていることを考えれば、久喜市が従来行ってきた住民を巻き込んだ子育て支援に通じるものがあると希望が持てる。子育て相談所えんむすびや、ファミリーサポート、コミュニティスクール、ゆうゆうプラザなど、人の力が大いに発揮できる事業を一つにまとめ上げることを考えていくべきではないか。

A 子育てに関する相談の窓口を広げながら、いつでも相談できる雰囲気づくりは必要であり力を注いでいきたい。

その他の質問

- ◇久喜駅西口大通りの安全対策
- ◇街路樹の低木の管理について



公共施設の維持管理を“予防保全型”に転換を求める

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



Q 公共施設の設備故障や破損が相次いでいる。市役所トイレ、花みずき会館のエアコン、菖蒲文化会館アミーゴのエアコン、栗橋健康福祉センターくりむのエアコン、中央コミセン（旧公民館）のトイレ、西口デッキの破損など。久喜市は維持管理に金をかけないで、故障するまで放置してきた。合併当時は決算総額の1%程度の3億円以上を維持補修費に充てていたのに、梅田市長の5年前から維持補修費を0.3%の1億5000万円と半減させた。維持補修費の割合は県内40市中で下から10番目である。公共施設の維持管理は、「予防保全型維持管理」を基本にすべきである。

A [市長] これまで事後保全が中心だったが、今後は予防保全を中心とした維持管理をしていきたい。

Q 故障しても修理せずに数年以上も放置してきた施設もある。すぐに修理に取りかかるべきだ。

A 利用状況などから計画的に修繕を実施し、緊急性が低いと判断したものは修理しなかった。

[要望] 故障しても修理予算を付けずに、どうしてもなくなるまで先送りする、それが現在の状態だ。こんなやり方は抜本的に改めるべきだ。

Q 建築後35年以上の施設の排水やエアコンを総点検すべきでないか。点検の計画を作るべきだ。

A 来年度予算に間に合うように計画を作れるように努力していく。

その他の質問

- ◇ファミリーシップ制度、届出制、自治体間連携の導入
- ◇水泳授業にジェンダーレス水着の導入
- ◇公共施設に太陽光発電設備の設置促進
- ◇市道の交通安全の路面標示の補修
- ◇ゼロカーボンシティへ、気候市民会議の開催を



使用禁止の市役所トイレ、故障している菖蒲アミーゴ2階のエアコン、花みずき会館のエアコン

各委員会の行政視察・所管事務調査

総務財政市民常任委員会

4月27日

「ボートピア栗橋環境整備協力金の経緯」

「環境整備協力金」がネット投票などに押され、前年度比600万円減の1億1600万円となった報告を受け、その後、施設を見学して地域の活性化と雇用機会の拡充を要望した。

6月27日

「コミュニティセンターの老朽化等など現状把握」

現地調査を行い、外壁など一度も修繕していないのは問題であり、修繕すべきとの意見が出された。



視察した久喜東コミュニティセンター

福祉健康常任委員会

4月27日

「放課後児童クラブ（久喜児童第3クラブ）の増設」

久喜小学校の入所児童数増加のため「みんなの部屋」を改修し開設された「久喜児童クラブ」を視察し、児童の生活環境の改善を確認した。



視察した久喜児童第3クラブ

4月27日

「看護小規模多機能型居宅介護施設ケアステーションよすが」

医療が必要な方に在宅専門医と連携して医療支援を行い、自宅療養を支える施設。また、訪問看護ステーションを併設し、365日24時間切れ目のないサービスで、住み慣れた地域で在宅療養が出来ることを確認。

4月27日

「総合運動公園（案）パブリックコメント結果」と「フルマラソン調査事業業務委託」

市の担当者より報告を受け、現況把握に努めた。

教育環境常任委員会

4月20日

「新ごみ処理施設、余熱利用施設、（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園」

基本設計と基本計画について説明を求めたが、新しい図面や情報が無く、市民に対して説明責任を果たしていないことを指摘した。その後、プラスチック資源循環法と環境アセスメントの質疑をした。

4月20日

「先生の働き方改革、長時間残業の実態」

残業時間「年間360時間以内」を目標に、留守番電話、オンライン研修、研究発表の工夫などについて説明を受けた。委員から、コロナ禍やGIGAスクールなど事務作業が増加しているのではとの質疑に、今

年度から指導課に一人を増員して、働き方を工夫していきたいとのこと。

6月23日

「花と香りのふれあいセンター」の備品故障、久喜東中学校の校舎外壁剥落、学校給食センターの空調故障」

現地調査を行った。



高さ15メートルから落下したモルタル片

6月30日

「久喜中学校の雨漏り箇所」

現地調査を行い、早急に改善するよう要望した。



久喜中学校の雨漏り箇所

建設上下水道常任委員会

7月4日

「水道ビジョン・中期経営計画の見直し」

執行部より説明を受け課題の把握に努めた。



くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、視覚障がいのある方にデージー版（音訳版CD）を発行しております。送付を希望される方は障がい者福祉課にご連絡ください。

表紙の題字は

久喜市立栗橋西中学校の美術部の皆さんに作成していただきました。



栗橋西中学校美術部の皆さん

作成者の感想

私たち美術部は、都市と自然の融合をイメージして題字をデザインしました。

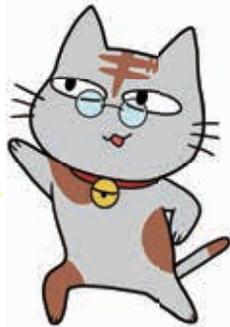
自然では、緑豊かな久喜市を表現するために色とりどりの花や鳥さんたちに緑をちりばめました。都市では、夜でも光り続けるビルで久喜市のさらなる発展を表現しました。

真ん中をかざる“くき”の文字は、久喜市の特産品である梨をイメージした色やかざりとなっています。

久喜市の自然と都市とが融合していきながら、ますます発展していくことを心から願っています。

ギ飼い猫の名前決定！！

ボクの名前が、
きくべー
に決まったよ！
嬉しいな。ありがとう！



前回の市議会だよりで、広報委員会のキャラクター「ギ飼い猫」の名前を募集しました。11個

の素敵な候補の中、ペンネーム“モンブランヤスコ”さんの「きくべー」に決定しました。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。



議会を傍聴しませんか

- 9月定例会議（予定）
- 8月30日 本会議（初日）
- 9月5・6・8・11日 一般質問
- 13日 議案質疑・委員会
- 15・19・20・21日 常任委員会
- 28日 委員会・本会議（最終日）

議会をネットで見よう！

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 検索

スマホやタブレットでも
議会をチェック

QRコードを読み取ると
久喜市議会 議会中継にいけます！



編集後記

久喜市の市議会だよりは、議員で広報委員を構成し編集しています。議員になるまで、こんなに時間を使い熱心に作成されているとは知りませんでした。是非多くの方にご覧頂きたい冊子です。

久喜市には現在様々な問題があります。今回は編集時間が短かったですが、市民の皆様に分かりやすいよう委員で力を合わせ編集しました。（宮崎）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



◎委員長

○副委員長

園部	瀬田	丹野	貴志	上條	奈良	大谷	杉野	川辺	樋口	宮崎	山田	田村
茂雄	博文	郁夫	信智	哲弘	政宏	和子	修	美信	智洋	亜希	正義	栄子